

我が学びや

令和6年5月14日
白川小 学校便り No.3

文責:校長 村上剛史

◆運動会に向けて取り組んでほしいこと(全校集会講話より)

(「始業式のおさらい」から)

～大変多くの児童が、始業式で話した「伝えよう・聞こう・わかろう」を覚えていました！正直とても驚きました。さすが、白川小の子どもだと感心しました。～

(ここからが本題です)

もうすぐ運動会です。コロナ禍も明け、運動場も広くなった今年こそ、全校児童みんなで力を合わせて、心に残る最高の運動会ができるといいですね。

今年は、赤白の団に分かれて対抗戦方式で行います。そこで、力を合わせて全力で優勝を目指してください。そのための3つの「しっかり」を提案します。当ててみてください。

- ①しっかり〇〇〇 ⇒ “食べる”
- ②しっかり〇〇 ⇒ “寝る”
- ③しっかり〇〇〇〇 ⇒ “練習する”

みなさん、なぜ、そのように思ったのですか？お隣の人と話してみましよう。

【保護者の皆さまへ】

“春の熱中症”という言葉をよく耳にします。暑さに慣れていない連休明けのこの時期、熱中症を発症しやすくなります。本校では、全職員がこの対応について共通認識を図ります。

- ①計画的な無理のない練習計画に基づいて練習を実施すること
- ②計画的な給水と休憩を確保すること
- ③練習前後の健康観察を丁寧に行うこと
- ④熱中症発症時の対応マニュアルを確認すること

ご家庭でも「十分な睡眠時間の確保」と「しっかりと食べる」ことについて、ご協力をよろしくお願いします。また、朝から体調がおかしいというときは、無理をせずに見学を選ぶことも、命を守るためにとても大切なことです。

◆自分たちの学校を 自分たちの手で！(大切にしたい白川小の宝)

朝から通用門での挨拶をする傍ら、落ち葉掃きをしていると、2年生の子どもが「私もしたい」と言って竹ぼうきを持って落ち葉掃きを始めました。すると、4年生の子どもたちも加わってきました。翌日以降、1人、2人…と人数が増え、週末には10人を超えていました。

そこには、『自分たちの学校を自分たちの手でキラキラ輝く学校にしたい』と自ら判断して行動した子どもの姿がありました。

自治力が確かに育ってきていることを感じるとともに、身の回りを整えることは、安全を含め健康づくりの根幹であると再認識をしたところでした。

一人一人の素敵な輝きが少しずつ伝わり広がっていくこと、そして、細く長く続くことを静かに見守っていきたいと思います。



◆帽子をかぶりましょう！（夏季の帽子着用について）

本校では、日差しや暑さが厳しくなる5月からの夏服着用期間、安全対策として制帽以外の帽子を着用してよいこととして、積極的に帽子の着用を勧めています。

ご家庭でも、ご協力をお願いします。制帽以外の帽子の詳細については、〔学校HP>学校生活等のきまり>夏服期間の帽子について〕からご確認ください。

◆児童の安全確保のための、入校経路についてのお願い

子どもが安全で安心して学校生活を過ごすことができるようにするため、次のとおり入校経路をお願いいたします。

- 児童昇降口が、第1棟に2か所、第2棟に1か所ありますが、忘れ物の届けるためなどで来校される際は、正面玄関もしくは職員室横の通用口にお進みになり、職員にお声掛けください。
- 児童昇降口から校舎内に入って、直接教室にお進みにならないようにお願いします。
- ただし、授業参観や懇談会等で学校開放をする場合には、児童昇降口から各教室等へお進みください。
- 入校の際は、PTAから配布された「名札」を必ず着用してください。
ご不便をおかけいたしますが、安全・安心確保のためご協力よろしくをお願いします。



◆行事予定など、学校HPを随時更新しています！

行事予定等、こちらからご確認くださいませようお願いします。

<https://www.kumamoto-kmm.ed.jp/sch/e/shirakawaes/>